



根室支部 支部長
菅原 日出男

令和になって初めての新年を迎えた会員の皆様に、新春のお慶びを申し上げます。

昨年の支部総会で支部長に就任し、支部の良き伝統を引き継ぎながら、皆様のご支援とご協力により支部の運営をまいりました。本年も微力ですが行政書士会の発展の為に、努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願いします

さて、ここ数年日本は、地震や台風などによる自然の猛威が相次いで襲い、全国で災害が発生し、多くの命や財産が失われています。今一度、防災に対する認識と備えが必要と思われまます。

昨年の10月に釧路市で開催された「道東四支部合同研修会」において、釧路市防災センターでの「震度7の地震」・「火災の避難方法」の体験研修は恐怖を感じるとともに、命を守るための行動の必要性を実感しました。命を守るための防災研修の取り組みの参考にしてください。

当支部の最近の活動としては、民法等のルールが大きく変わることから、公証人等を講師に招き研修会(勉強会)の充実を図ってまいりました。

今後の方針としては、行政手続がますます多様化・専門化していく状況ですので、研修会の成果を生かして、行政書士の利用価値をアピールするとともに、「頼れる街の法律家」としての存在感を示す必要があります。そのためには、広報・啓発活動と無料相談会の実施を積極的に取り組んでいくことにしています。

最後に、会員皆様にとりまして、希望に満ちた良い年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



函館支部 支部長
嶋田 不二雄

令和2年の新春を迎え、謹んで御挨拶を申し上げます。

北海道行政書士会役員および会員の皆様におかれましては、日頃より函館支部の事業にご協力、ご理解をいただき誠にありがとうございます。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

早いもので昨年5月の支部定時総会で支部長を拝命してから8ヶ月が経過しました。その間、支部役員を始めとする会員の皆様のお力添えをいただき、おかげ様で大過なく支部運営を行ってまいりました。

具体的には毎月の理事会開催、昨年で18回を数えた『市民講座・無料相談会』の開催(南かやべ地区で開催)、それから10月1日から1ヶ月間にわたって行われた『広報月間キャンペーン』の実施等が挙げられます。

広報月間では渡島檜山管内全17の市町村(奥尻町は除く)を、支部役員が分担して訪問し、各自治体、農業委員会、警察署、商工会議所などの関係各所へ挨拶回りを行い、行政書士制度の広報活動と監察活動を実施しました。

また11月2日には函館地区土業連絡協議会主催の無料相談会にも参加しました。

話は変わりますが、函館支部は本年、支部創立60周年を迎えます。10年前の50周年記念式典では数多くの方々にご参加いただき、盛会のうちに幕を閉じることができました。

今年も5月の定時総会に合わせて周年事業を行うべく、役員と一般会員が一丸となって準備に取り組んでいるところです。

最後になりますが、北海道行政書士会会員の皆様、事務局の皆様のご多幸とご健勝を心から祈念し、結びとさせていただきます。